

中学生の部 議長賞

安心・安全で平和な学校

不動堂中学校 2年 宇都宮 愛莉

理想的な学校について、私は安心・安全な平和で勉強しやすい環境が必要だと思う。なぜなら私には過去、災害に遭い家は全壊し曾祖母を亡くし通っていた幼稚園が行けなくて勉強ができなかった。そして大人からの理不尽な悪口・振舞いや自転車に画鋲を刺すなどいじめなどがあったからだ。

その学校を実現する為の対策として、各災害ごとに確認していきたいと思う。

まずは、強風・台風・竜巻の災害対策を説明していこうと思う。強い風では、窓などがガタガタと物音が鳴ってしまう。それを耐風シャッターや耐風圧性能に優れた窓、隙間テープなどを使うと防げる。他にも風で物が飛んできて、窓ガラスなどが割れてガラスの破片が刺さって怪我をしてしまうので複層ガラスにすれば防ぐことができる。

次に、水害・津波の災害対策を説明していこうと思う。美里町は津波が来る可能性は低いですが、水害が多く台風や強い雨が降ると鳴瀬川の氾濫が起こる。その対策として、水密性能に優れた窓などを設置が必要だ。他にも豪雨もあげられる。私の通っている不動堂中学校では雨が降ると湿気で廊下や階段が滑りやすくなっていて怪我をしたり、雨漏りで出来た水溜まりで転んでしまったりすることがある。対策として、結露防止剤を使ったり耐水シートを使うなどが必要だ。そもそも頑丈で雨漏りのしない屋根を作ったほうがいい。

次に、火災について説明していこうと思う。学校にある暖房機は主にジェットヒーターなどである。ジェットヒーターは火力が強い分、暖まりやすいが火傷や服が燃えたりする。私の学校では体育の授業の時にジェットヒーターを使う。先日私の友達が暖まっていると友達のウィンドブレーカーが焦げてしまい、その後手を火傷してしまった。その対策として暖房機を床暖房に変えた方がいいと思う。理由は、直接人体に暖気を当てるのではなく下から熱を加えることで全体が早くむらなく暖める事ができる事と床の下に温水を流すタイプにすれば災害時にその温水を使用する事が出来るからだ。火災は他にもコンセントから起こる場合もある。対策として、コンセントガードやシリコン製トラッキングなどを使えば安心できる。

次に地震について説明する。強い揺れが起こると家具が動いたり転倒したりする。対策として棚などをつっぱり棒で固定しテレビやパソコンをガムロックやベルトで固定したり、窓ガラスにはガラス飛散防止フィルムを貼ったほうがいいと思う。

次に雷の災害について説明していきたいと思う。雷が落ちると停電が起こる。その対策として避雷針をつけて建物などへの被害を防ぐ、万が一、学校が停電しても電気を使えるように電気を日頃からソーラーパネルなどで蓄電しておく必要がある。

次に土砂災害については先ほど説明した水害の時のかき上げなどの対策方法がある。

次に、雪害について説明していこうと思う。私の学校では、雪が降ると大きく鋭い氷柱がよくできてしまう。部活動などで下校時間が遅くなると、外は暗く頭に氷柱が落ちてこないか心配になる。対策としてスノーメトフェンスなどを設置する必要がある。

次は先程の災害とは違って人が原因となる人災について説明していこうと思う。2017年8月29日、北朝鮮による発射実験が行われた。今この世界は何が起こるか分からない。日頃から訓練や準備は絶対必要だ。その為、学校の地下にシェルターを作れば安心だと思う。

次に、いじめの取り組みについて提案していきたいと思う。いじめは生徒だけではなく、先生も行う可能性もある。その対策として、防犯カメラの設置が有効だ。カメラがあれば早期・防止や駐輪所・駐車場のいたずら防止が出来るからだ。

次からは私が日々学校生活で改善してもらいたいことを説明する。

まずは、カーテンを黒にしていきたいと思う。理由はカーテンをしていても黒板が日光で反射して見えにくくなるのを防ぐためだ。

次に、エレベーターを設置していきたいと思う。理由は捻挫・骨折・体調不良の人や荷物を運ぶ人などの階段の上り下りが大変だからだ。

次に、校庭を広くしてほしい。理由は校庭が狭いと体育の時や部活動の時に大変だからだ。

次に、携帯電話の持ち込み許可だ。理由は、もし災害が起こり、家族への連絡手段として必要だからだ。また、学校だと迎いの連絡など、公衆電話が混雑してしまうからだ。

学校は勉強をしに行く場であり、時には避難所でもある。だから安心・安全な環境が必要だと考えている。

これからできる新中学校にこの災害対策を是非反映していただけたら幸いだ。